

青森県支部

新幹線新青森駅開業を契機とした青森県全体の観光振興に関する調査研究

第1章 新幹線整備の経緯

新幹線の特徴は、安全でかつ、省エネルギー、環境にやさしいことである。新幹線の最大の効果は、移動時間の短縮と移動に関する利便性の増大である。これにより、沿線地域への入込客数が増大し、地域観光の発展や経済活性化に大きく寄与する。しかし、東海道新幹線と山陽新幹線が輸送力の抜本的な改革として建設されたのに対して、これ以降の新幹線網は「国土の均衡ある発展と利用者のための交通体系整備」という観点から整備すべきだとされた。

第2章 東北新幹線の整備状況

東北新幹線を東京－盛岡間、盛岡－八戸間、八戸－青森間に分けて、その経緯や整備状況、今後の計画などを紹介している。

第3章 青森県内の観光施策と取組

青森県および市町村や商工会議所等の観光施策とその取組について確認している。

1. 青森県文化観光基本計画
2. あおもりツーリズム創造プロジェクト
3. 青森市の取組
4. 東北新幹線新青森駅開業対策アクションプラン
5. 八戸駅開業前後の取組
6. 八戸観光コンベンション協会の取組

第4章 青森県の観光

青森県の観光に関する調査分析と、県内観光スポットや特産品などを、各地区に分けて紹介している。

第5章 全国の観光地現地調査報告

調査員が実際に観光地に行って実態を調査した結果を報告した。報告内容は調査員が見て、感じたことであり、正確とは限らない。しかし、我々が観光で得たいものは「大きさ」や「赤さ」などの事実ではなく、「きれいと感じる」や「癒される」などの感覚なので、調査員が感じたことをそのまま報告することに価値があると考えている。もしこの感じたことが、調査員の勘違いだったとしても、ひとりの観光客がそう感じたことに間違いはないので、参考にしていただけたらと考えている。